



【報道関係各位】

2022年1月24日
リーテックス株式会社

電子契約初！

電子帳簿保存法対応の電子取引証憑ファイル保存機能搭載

フィンテックから生まれた「リーテックスデジタル契約®」を提供しているリーテックス株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：小倉隆志）は、電子帳簿保存法令和3年改正に伴い、全法人に義務化された電子取引の証憑ファイルの保存機能をリーテックスデジタル契約に追加搭載しました。2022年1月31日リリースです。

電子帳簿保存法改正で2022年1月1日より（2年間の猶予期間あり）、電子取引の取引情報（取引に関して受領し、又は交付する注文書、契約書、送り状、領収書、見積書その他これらに準ずる書類に通常記載される事項）を電子帳簿保存法で定められた保存の要件を満たした方式で保存しなければならなくなりました。この電子取引の範囲が大変広く、国税庁「電子帳簿保存法一問一答」【電子取引関係】（令和3年12月公表）によれば、いわゆるEDI取引、インターネット等による取引、電子メールにより取引情報を授受する取引（添付ファイルによる場合を含みます。）が電子取引とされています。メールに添付された請求書のPDFを受け取っただけで、電子取引の扱いとなります。こうしたメールで一般に授受される取引情報の簡易な保存システムが広く求められています。

リーテックスデジタル契約のサービス画面に、契約書・電子取引保存ボタンを新設し、ここから電子取引証憑のPDFファイル、紙の契約書をPDF化したもの、他の電子契約サービスからダウンロードした電子契約のPDFファイルなどを保存管理できます。保存の際にタイムスタンプと保存担当者の氏名を記録します。また、リーテックスデジタル契約独自の豊富な検索機能により、電子帳簿保存法の要件を完全に満たしております。

1ヶ月1万円（税抜き）のスタンダードプランでは月間100回、1ヶ月3万円（税抜き）のスタンダードPlusプランでは月間300回まで追加料金なしにタイムスタンプが使えます。

リーテックスデジタル契約は「100年電子契約」を可能とした業界最高峰の保存技術をもつ電子契約サービスです。この高度な技術を背景に電子帳簿保存法に完全対応した保存サ



ービスを提供いたします。

(※ 無料のエントリープランでは、契約書・電子取引保存ボタンにタイムスタンプ機能をつけておりません。エントリープランの電子契約にはタイムスタンプが押されません。)

リーテックスデジタル契約[®]は業界唯一の電子記録債権による電子契約の記録（特許取得済）を基盤として、データ保存に法的保証（オプション）のある電子契約です。今後も多くの企業のニーズに応えるべく、様々なセキュリティ対策や新機能を追加し、ニューノーマルな働き方に欠かすことのできない電子契約サービスへと進化を続けます。強固な保存機能に加えて、カラフルで見やすいUIが特徴で、シニアなビジネスマンから学生アルバイトまで簡単に使える操作性を兼ね備えています。

■リーテックス株式会社について

Mission：思いやりのある取引基盤の構築

いつでもどこでもインターネットにつながるポストデジタル社会のDXは常に相手を巻き込むシステム開発となります。

自社だけの効率化だけでなく、つながる相手（お客様、取引先など）の業務の効率化も見据えたシステムが求められます。

様々な立場の多様なニーズに対して、思いやりをもったソリューション。

リーテックスはITだけでなく、金融、法務の知見を活かした提案をいたします。

会社名：リーテックス株式会社

設立：2019年9月20日

資本：3億1700万円（資本準備金を含む）

代表者：代表取締役社長 小倉 隆志

所在地：東京都新宿区愛住町22 第3山田ビル10階

ホームページ：<https://le-techs.com/>

【本件に関するお問い合わせ先】

リーテックス株式会社 電話 03-6867-1692

小倉隆志 メールアドレス ogura@le-techs.com

橋口翔 メールアドレス hashiguchi@le-techs.com